平成14年度上半期歳入歳出予算の各会計別執行状況

	予算現額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
一般会計	570億1,872	271億7,530 (47.7%)	253億 478 (44.4%)
国民健康保険事業特別会計	116億7,234	47億3,357 (40.6%)	46億1,730 (39.6%)
下水道事業特別会計	35億5,464	12億2,879 (34.6%)	11億4,045 (32.1%)
再開発事業特別会計	12億5,183	5,442 (4.3%)	4,543 (3.6%)
老人医療特別会計	132億3,981	55億7,359 (42.1%)	54億4,296 (41.1%)
老人保健施設事業特別会計	3億6,710	1億1,190 (30.5%)	1億8,069 (49.2%)
介護保険事業特別会計	66億3,221	29億4,323 (44.4%)	23億1,989 (35.0%)
受託水道事業特別会計	34億2,527	12億2,204 (35.7%)	6億7,479 (19.7%)
合 計	971億6,192	430億4,284 (44.3%)	397億2,629 (40.9%)

平成14年度上半期の主な実施事業

- 三鷹市をステージとして、IT(情報通信技術)を中心とした 「先導的モデル事業」や「実証実験」を行う「あすのまち・三 鷹」プロジェクトに着手
- ESCO (省エネ施設改善)事業のPFIによる民間資金など の活用についての準備調査に着手
- ●株式会社まちづくり三鷹が行う三鷹産業プラザ(第2期棟)整 備事業について、追加出資を実施
- 新福祉総合計画(仮称)を策定中
- 中央通りタウンプラザ内に子育て支援施設を開設
- 病気回復期にある保育園児等の一時預かりを行う病後児保育事 業を開始
- 基幹型在宅介護支援センターを健康福祉部内に設置
- ●バリアフリー事業として、市道第135号線(天神山通り)歩道 整備事業に着手 ● 緑と水のマスタープランとなる緑と水の基本計画の策定に着手
- ●小・中学校11校において、学校図書館の地域開放を拡充して実 ●図書館では、貸出図書に対して、インターネットを通じて予約
- できるシステムを導入 ■温水プールに改修された第五中学校プールの開放を実施
- 合流式下水道改善計画の策定に向けた実態調査に着手

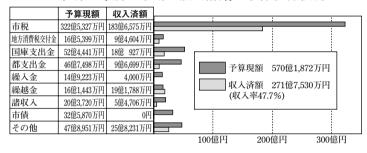
策を推進するとともに、 に基づき行財政改革に積極的に取り組んでいます。 「第3次基本計画 に基 「三鷹市行財政システム改革大綱」 市民参加の成果を踏まえて策定した「新基本構想」 「高環境・高福祉のまちづくり」 および 「同実施方策 に向けて諸施 およ

S /

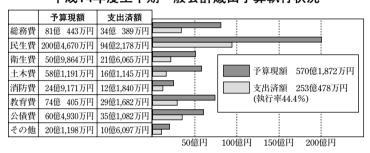
在 度 上

表の数値は平成14年9月30日現在

平成14年度上半期一般会計歳入予算執行状況



平成14年度上半期一般会計歳出予算執行状況



市有財産の概況 (平成14年9月30日現在)

●土地 ●建物 ●基金

●車両

742, 105, 35 m² 293, 787. 43 m²

118台

83億9,023万円

平成13年度バランスシート(普通会計・市全体・連結) (平成14年3月31日現在)

(1-157-1981 4)
借	方	普通会計	市全体	連結	貸 方	普通会計	市全体	連結
〔資産の部〕					〔負債の部〕			
1.固定資産					1.固定負債			
(1)有形固	定資産	1,941.5	2,246.8	2,398.9	(1)地方債	457.1	621.3	772.5
(うち土	:地)	(1,348.4)	(1,373.1)	(1,524.4)	(2)債務負担行為	0.0	0.0	0.0
(2)無形固	定資産	0.0	3.6	3.7	(3)退職給与引当金	166.7	184.0	184.4
固定資産	合計	1,941.5	2,250.4	2,402.6	(4)その他	0.0	0.0	0.8
2.投資等					固定負債合計	623.8	805.3	957.7
	び出資金	22.9	17.1	3.7				
(2)貸付金		0.2	0.2	0.2	2.流動負債			
(3)基金		75.0	78.5	80.2	流動負債合計	28.4	36.9	38.9
(4)基本財		0.0	0.0	13.0				
投資等合	計	98.1	95.8	97.1	負債合計	652.2	842.2	996.6
3.流動資産								
(1)現金・		39.7	61.6	63.6	(THY * O W)			
(2)未収金		21.0	35.2	35.6	〔正味資産の部〕	1 440 1	1 001 0	1 000 0
(3) その他	l .	0.0	0.2	0.6	正味資産合計	1,448.1	1,601.0	1,602.9
流動資産	合計	60.7	97.0	99.8				
資産行	合計	2,100.3	2,443.2	2,599.5	負債・正味資産合計	2,100.3	2,443.2	2,599.5

普通会計と市全体・連結バランスシートの数値比較

					(事匹.1口)
	普通会計 A	市全体 B	倍率B/A	連結 C	倍率C/A
資 産	210,025,311	244,318,849	1.16倍	259,945,789	1.24倍
負 債	65,221,779	84,221,691	1.29倍	99,658,422	1.53倍
正味資産	144,803,532	160,097,158	1.11倍	160,287,367	1.11倍

平成13年度行政コスト計算書 (行政コスト)

【行政コスト】 (単位:億円)									
		総額	(構成比)	総務費	民生費	衛生費	土木費	教育費	その他
1	(1)人件費	108.2	(23.6%)	26.9	33.3	5.3	7.5	29.1	6.1
	(2)退職給与引当金繰入等	0.0	(0.0%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計〈人にかかるコスト〉	108.2	(23.6%)	26.9	33.3	5.3	7.5	29.1	6.1
	(1)物件費	84.3	(18.4%)	22.3	14.0	22.6	4.8	18.4	2.2
2	(2)維持補修費	2.7	(0.6%)	0.1	0.1	0.1	1.9	0.5	0.0
_	(3)減価償却費	34.9	(7.6%)	9.9	3.4	0.8	11.3	7.4	2.1
	小計〈物にかかるコスト〉	121.9	(26.6%)	32.3	17.5	23.5	18.0	26.3	4.3
	(1)扶助費	77.2	(16.9%)		75.9	0.0		1.3	
	(2)補助費等	73.6	(16.1%)	10.6	14.2	17.9	0.5	5.8	24.6
3	(3)繰出金	56.1	(12.3%)	0.0	45.9	0.1	10.1	0.0	0.0
	(4)普通建設事業費	3.6	(0.8%)	0.0	0.6	0.6	1.7	0.0	0.7
	小計〈移転支出的なコスト〉	210.5	(46.1%)	10.6	136.6	18.6	12.3	7.1	25.3
4	(1)公債費(利子分のみ)	15.3	(3.3%)						15.3
	(2)不納欠損額	1.9	(0.4%)						1.9
	小計〈その他のコスト〉	17.2	(3.7%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.2
	行政コスト (a)	457.8	_	69.8	187.4	47.4	37.8	62.5	52.9
	(構成比)	_	_	(15.2%)	(40.9%)	(10.4%)	(8.3%)	(13.7%)	(11.5%)

6.1

5.7

11.9

68.2

7.9

3.9

[収入項目] 1 使用料・手数料等 (b)

1 使用料・手数料等 (b)	32.1	_
2 国庫(都)支出金 (c)	83.7	_
3 一般財源 (d)	379.8	_
収入(b+c+d) (e)	495.6	_
4 正味資産国庫(都) 支出金償却額 (f)	5.5	
5 期首一般財源等	1,248.6	_
差引(e+f-a) 一般財源等増減額	43.3	_
6 期末一般財源等	1 291 9	_

対象期間は平成13年4月1日~ 平成14年3月31日

3.6

0.8

2.0

3.0

0.6

2.1

【バランスシート(普通会計・市全体・連結)・行政コスト計算書】

平成13年度の財務諸表を 作成しました

鷹市の資産合計(連結後)は2,599億5,000万円

市の財政状況をより包括的にとらえ、市政の透明性の確保と説明責任を果た すため、普通会計のバランスシートと市の全特別会計を加えた「市全体のバラ ンスシート(総務省基準)」および市独自のものとして、土地開発公社などの出 資団体を加えた「連結バランスシート」を作成しました。また、企業会計にお いてバランスシートと対を成す損益計算書の自治体版として「行政コスト計算 書(総務省基準)」を作成し、より多面的な財政分析を行いました。

> 普通会計 スシートです。

⇒財政課
財政課
費内線
2125

表せなかった、

シートの数値比較表からもわ

せなかった、これまでに建従来の単年度の決算書では

貸産の10%程度を占め、

(単位:億円)

WELL PRITE

計、それから普通会計から除つの特別会計と上水道事業会会計)のバランスシートに4 会計では表れなかった上水道 を加えたものが市全体バラン かれた介護サービス事業勘定 J下水道のインフラ 資産が総 鷹市全体でみると、

の資産、負債などの状況を表 成につながらない行政活動 当該年度に実施された資産形 示する報告書であるのに対 ト)を表示しています スなど)にかかる費用 (人的サービスや給付サービ し、行政コスト計算書では、

バランスシートが一定時点 の比重が大きいことから、 い割合を示しています。 託などの人的・給付サービス ると生活保護費やごみ収集委 どが、行政コストの面からみ 割合が低い民生費・衛生費な ンスシートの有形固定資産の 特徴的なこととして、バラ 高

地、そのほか昔人をよざって設された施設や購入した土 『を除く》 と再開発事業特別 からとらえた報告書が . 算基準。 平成13年度は (産) と資金の調達方法情報を、その資金の使途 〈介護サービスに係る経 および正味資産) (全国共通の \mathcal{O} 会計 バラ 般 両 資産の建設に、普通会計以上 に地方債を活用した資金調達 かるように、これらインフラ 行政コスト計算書

負債

情報

回っていることがわかりま の増加率が資産の増加率を上 負債が1・29倍となり、負債 が1・16倍であるのに比べ、 が行われるため、資産の倍率

が1602億9000万円と 6億6000万円、正味資産 表したものとなっています。 5000万円で、負債が99 連結バランスシートです。広 式会社など)を加えたものが 以上を出資している法人、株 よび市が資本金等の2分の1 る外郭団体(土地開発公社 連結後の資産は2599億 意味で市全体の財政状況を

普通 会計 • 市全体・

連結)

会計と市全体・連結バランス 行に関する調査権などを有す 地方自治法上、市が予算の執 市全体のバランスシートに